

## [著者紹介]

### 伊奈川秀和 (いながわ ひでかず)

1959年 長野県生まれ

1982年 東京外国語大学外国語学部卒業、厚生省（現厚生労働省）入省  
（その後、経済協力開発機構日本政府代表部一等書記官、保険局国民健康保険課課長補佐、保険局企画課課長補佐、大臣官房政策課課長補佐、九州大学法学部助教授、年金資金運用基金福祉部長、内閣府参事官、内閣官房内閣参事官、社会・援護局保護課長、年金局総務課長、参事官(社会保障担当)、内閣府大臣官房少子化・青少年対策審議官、中国四国厚生局長等)

2014年 全国健康保険協会理事

2016年 東洋大学社会学部社会福祉学科教授  
博士（法学）（九州大学）

## [主要著書]

『フランスに学ぶ社会保障改革』（中央法規出版、2000年）

『フランス社会保障法の権利構造』（信山社、2010年）

『社会保障法における連帯概念—フランスと日本の比較分析』（信山社、2015年）

『〈概観〉社会保障法総論・社会保険法 [第2版]』（信山社、2020年）

『〈概観〉社会福祉法 [第2版]』（信山社、2020年）

『〈概観〉社会福祉・医療運営論』（信山社、2020年）